



とうおん

議会だより

2007年
第4号

平成19年2月1日発行



どんど焼き



田窪



横河原



上林

補正予算・質疑
一般質問
討論
委員会報告

④⑤
⑥～⑬
⑭⑮
⑯⑰

リレー議員紹介
特集 愛媛病院
市民の声
全国へ発信

⑱
⑲
⑲
⑳

恋し、結婚し、
母になったこの街で、
おばあちゃんに
なりたい!

この「ことば」は、松山21世紀委員会主催
「だからことば」大募集の入賞作品です。



愛のある、おつきあいを。

愛媛銀行

重信支店／牛淵1935番地1 TEL964-6231
見奈良支店／見奈良1407番地4 TEL964-5430
川内支店／南方461番地1 TEL966-6577
ポーチェ重信／野田3丁目1番地13号
(フジグラン重信内)
TEL964-3215

年頭のごあいさつ

「現状打破」に 生き残りを かける

明けましておめでとう
ございます。

平成19年の輝かしい新春を寿ぎ、謹んでお慶び申し上げます。また、市民の皆様には、日頃から行政並びに市議会活動に対しまして、深いご理解と温かいご支援を頂き誠にありがとうございます。

東温市発足より2年の節目を経過し、新しく副議長に選出されました大西勲氏と共に平成19年新春のごあいさつを申し上げます。

さて、私は、議員の皆さんの薦めにより引き続き議長として続投させていただくことになりましたが、2年の任期を迎えた常任委員会委員の方々の他の委員の構成替えを昨年末に実施し、議会は、体制を一新して残り2年に全力で取り組むこ

といたしました。

三位一体の改革を受けての交付金や補助金の削減問題や、地方交付税の配分方法の問題、国や県の膨大に膨らんだ債務の問題、少子高齢化の急速な進行、またそれに伴う保険制度の大幅な改正等、国も地方も平成の大合併」から始まった大きな流れの中で大混乱しているように思われます。

こうした状況の中、東温市は、独自の取り組みによって魅力ある個性的なまちづくりを進めなくてはなりません。議会におきましては、皆さんからの信託とご期待に添うべくこの2年間懸命に諸問題に取り組んでまいりました。岡本太郎画伯の巨大壁画「明日の神話」の修復、日本でも極めて珍しい地域拠点型の常設劇場「坊っちゃん劇場」のオープン、東温市を舞台に撮影を行って、まさに今月封切りとなる映画「となり町戦争」など全国的にも報道され東温市に名を広めた取り組みや、議会自らが情報を発

信し、協働の輪を広げていこうと始めました「議会だより」の発行、議会が強く要望し、昨年7月から実施されました乳幼児医療費助成の改善など、市民の皆様のご意見を行政に反映し、多少なりとも評価をいただけた取り組みをしてまいったと思っております。

このように、今後の東温市にとって有益なさまざまな事業の立ち上げや提言を行ってまいった議会ですが、今年は、それらの事業の育成と成長の年と考えております。心新たに無駄の排除に努め、現状打破の精神で議員一丸となって議会改革に邁進したいと存じます。

市民の皆様の声に耳を傾け、理事者と共に市政推進の両輪の役割をしっかりと果たし、今年こそ大輪の花を咲かせたいと決意を新たにいたしておりますので、市民の皆様におかれましては、変わらぬご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

新しくなった委員会構成

議会運営委員会10人

11月臨時会において任期満了により各常任委員会委員が改選されました。

総務委員会6人

- ◎ 藤田 恒心
- 白戸 寧
- 東 一夫
- 森貞 章吾
- 竹村 俊一
- 近藤千枝美

産業建設委員会5人

- ◎ 山内 孝二
- 丸山 稔
- 玉乃井 進
- 大西 勲
- 渡部 伸二

厚生委員会5人

- ◎ 安井 浩二
- 永井 雅敏
- 佐伯 強
- 野中 明
- 三棟 義博

文教委員会6人

- ◎ 片山 益男
- 大西 佳子
- 松下 通
- 桂浦 善吾
- 伊藤 隆志
- 佐藤 壽兼

議会運営委員会10人

- ◎ 桂浦 善吾
- 東 一夫
- 玉乃井 進
- 片山 益男
- 野中 明
- 山内 孝二
- 藤田 恒心
- 佐藤 壽兼
- 安井 浩二
- 丸山 稔

議員定数等調査特別委員会8人

- ◎ 玉乃井 進
- 伊藤 隆志
- 森貞 章吾
- 片山 益男
- 山内 孝二
- 佐藤 壽兼
- 安井 浩二
- 丸山 稔

監査委員

- 森貞 章吾

農業委員

- ◎ 委員長 野中 明
- 副委員長



副議長 大西 勉



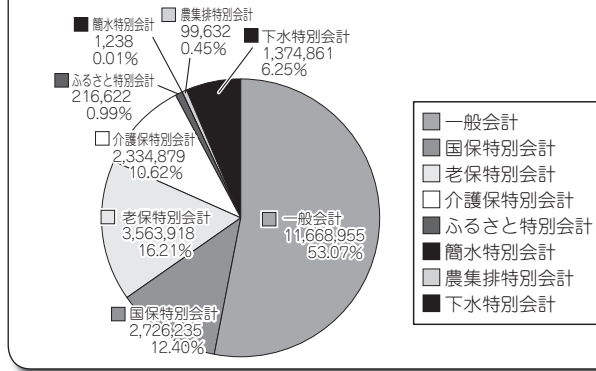
議長 佐伯 正夫

決算審査報告

平成17年度会計別決算状況

会計名	区分	歳入(千円)	構成比(%)	歳出(千円)	構成比(%)
一般会計		12,851,687	54.94	11,668,955	53.07
国民健康保険特別会計		2,901,671	12.40	2,726,235	12.40
老人保健特別会計		3,544,391	15.15	3,563,918	16.21
介護保険特別会計		2,351,326	10.05	2,334,879	10.62
ふるさと交流館特別会計		234,199	1.00	216,622	0.99
簡易水道特別会計		19,176	0.08	1,238	0.01
農業集落排水特別会計		99,644	0.43	99,632	0.45
公共下水道特別会計		1,389,458	5.94	1,374,861	6.25
合計		23,391,552	100	21,986,340	100

会計別決算状況(歳出) 単位:千円



質疑

11月10日平成17年度決算審査の主な質疑と結果は次のとおりです。

問 不能欠損処理で固定資産税が多いのは、同じ人が滞納しているのか。

答 市・県民税は1年ごとに内容が変わるが、固定資産税は所有者の異動がない限り、毎年課税されるため固定的になり、払えない人はそのまま欠損になる。

問 不納欠損、収入未済額等で、毎年同じような内容になっているが、改善する見込みはどうか。

答 滞納整理機構ができ、これまでに約3,700万円の効果があつたが、今後も税の公平・公正のため努力していく。

問 要保護児童援助費補助金は、国の補助金削減により減っていると思

うが、扶助費支給状況はどうなっているのか。

答 国の支給制度では補助金は2分の1、ただし予算の範囲内となっており、現実には4分の1程度である。財政の厳しい中でも市単独費をつぎ込んで制度を堅持し、申請があれば審査のうえ扶助費を支給している。

問 アスベスト調査委託料に関して、調査結果はどうなったのか。

答 教育施設81ヶ所、地区集会所126ヶ所、消防団蔵置所38ヶ所等全ての市施設の調査を行い、アスベストを含有しないことが判明した。

問 森林整備補助金の支出があるが、水源涵養等の重要性に鑑み、さらに推進するように。

答 東温市は保安林の占める割合が大きいので、市・森林所有者に負担のない治山事業による森林整備を更に要望し、

実施している。実施状況は、100ヘクタールを大きく超えている。

問 観光費の中の観光ルート検討委員会による検討した内容は。

答 3回の会議で市内外の委員さんが検討した。都市近郊の立地を活かし、自然を中心に歴史、温泉、劇場、商業施設などの資源を好みに応じ巡回して頂く、癒しの1日周遊エリアとして条件整備を図りPRすべきということになった。ルートについては、ニーズも異なることからホームページでモデルコースを示すことにした。なお、市となって初めて観光パンフレット作成およびホームページ充実整備についても審議した。

問 図書費で購入した図書冊数はいくらか。

問 学校給食で安全・安心な食材を確保するために農業検査を実施しているのか。

答 現在は実施していないが、今後検討したい。なお、先月、生産者と地産地消について会議をもった。その席上、付け日誌、いわゆる履歴の作成を依頼した。

委員会審査結果表

議案番号	件名(継続審査分)	審査結果
認定第1号	一般会計歳入歳出決算認定	賛成多数で認定
認定第2号	国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	賛成多数で認定
認定第3号	老人保健特別会計歳入歳出決算認定	全員賛成で認定
認定第4号	介護保険特別会計歳入歳出決算認定	賛成多数で認定
認定第5号	ふるさと交流館特別会計歳入歳出決算認定	全員賛成で認定
認定第6号	簡易水道特別会計歳入歳出決算認定	全員賛成で認定
認定第7号	農業集落排水特別会計歳入歳出決算認定	全員賛成で認定
認定第8号	公共下水道特別会計歳入歳出決算認定	全員賛成で認定
認定第9号	水道事業会計歳入歳出決算認定	全員賛成で認定

12月定例会



もちつき（重信幼稚園）

12月5日から19日まで12月定例会を開催しました。
 18年度補正予算や学校給食センター関連契約議案2件を含む19議案と監査委員や農業委員会委員の人事案件2件、議員から紹介の請願8件を審議しました。また、9月定例会で継続審査となっていました17年度各会計の決算を認定しました。
 一般質問には、11人の議員から、行政全般に渡る質問が出され、討論では、10人の議員が意見を述べました。
 委員会は、11月臨時会において改選された新委員によって付託された議案を慎重審査しました。

3億7,119万円を追加

18年度一般会計総額は130億3,210万円に!

主な事業紹介

一般会計総額
 130億3,210
 万円に!

議員報酬費補正

△513万円
 議員欠員による減額

人件費補正

△3,106万円
 給与改定などによる減

コミュニティ施設整備事業費

140万円
 日浦集会所屋根吹き替え及び窓枠替え工事補助

減債基金積立金

3億円
 将来大幅に増加が見込まれる起債償還に充てるための積立

放課後児童健全育成事業費補正

100万円
 放課後児童健全育成事業

障害児受入や保育時間延長による指導員増に対処



日浦集会所

市営住宅維持修繕事業費補正
 400万円
 市営住宅修繕料増のため

小学校施設改修事業費
 84万円
 拜志小学校北校舎トイレを男女別にするため

老人保健特別会計補正
 7,483万円
 老人医療費不足のため

介護保険特別会計補正
 1,099万円
 職員1人増による人件費の増のため

生活保護法扶助費補正
 6,796万円
 医療扶助費、介護扶助費の大幅な増大による増

重度心身障害者医療費助成事業費補正
 600万円
 受給者の増加に対応

乳幼児医療費助成事業費補正
 700万円
 7月からの助成範囲の拡大により1人当たり医療費が増加したため対処

3月定例会は、6日からの予定です。詳細は、議会事務局までお問い合わせください。《議会は、どなたでも傍聴できます。》

日程（予定）

20	16	15	14	13	12	9	6
火	金	木	水	火	月	金	火
議会（表決）	委員会（文教）	委員会（産建・厚生）	委員会（総務）	議会（一般質問）	議会（一般質問）	議会（質疑）	議会（議案上程）

質 疑

一般会計補正予算

問 市内での新規の介護施設参入について受け入れの方向はどうか。

答 個人病院の参入は、市に権限はないが、介護施設については地域密着型の施設の運営委員会など介護に関連する委員会が出した標準に基づいて指導している。現在は、増やさない方向で指導している。

問 生活保護の医療扶助費の6,700万円余の補正の原因は何か。

答 医療扶助が1人当たり46.7%の伸びで予算不足となる見込みで対応した。

問 市営住宅の修繕費の詳細は。

答 床、屋根など家屋主体部修繕及び、受水槽やカランなどの給水施設の修繕。尚、今後は、地域住宅計画に基づき現在の

老朽化率16%を平成22年には9%に、バリアフリー化を現在の8%から34%に、水洗化を70%にする計画である。

問 拝志小北校舎トイレへの改修と聞いているが、他の学校への対応はどうか。

答 平成19年度で、安全安心な学校づくり交付金の採択申請のための実施設計予算。他の学校は、大規模改修時に順次実施予定。

公共下水道特別会計補正予算

問 交番建て替えの情報から下水道の管渠布設の補正となったと聞いたが、関係部署の連携を図る意味で、この機会に交番に対する市民の要望とか市の要望を言っているか。

答 交番の建て替えと、警察官の常駐を強く要望している。

12月一般会計補正予算

少子化対策を充実

自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

問 助役が副市長に名前が変わるが、身分的なものは変わるか。

答 全く変わらない。

問 自治法改正にはさらに議会の権限や行政財産に関するところがあるが条例案にはないか。

答 議会関係、財産の貸付に関するもの共に3月議会を予定している。

愛媛県後期高齢者医療広域連合の設立

問 具体的な内容は。

答 75歳以上の後期高齢者を対象とする医療制度を創設、広域連合で対応する。

保険料は医療の経費の1割を後期高齢者から徴収。4割を医療保険から支援金として徴収。残る5割は公費負担で国12分

の4、県12分の1、市12分の1となる。ただし、低所得世帯の被保険者については軽減措置を設ける。また、被用者保険の被扶養者であった者は、加入資格を取得してから2年間は保険料を2分の1減額を行う。

医療給付については、現行の老人医療制度の給付に加えて、新たに平成20年4月から医療と介護の利用者負担の合算額が高額な場合に高額介護合算療養費が支給される。

学校給食センター給食配送車購入契約の締結

問 三菱ふそうはいろいろ問題が出ていたが、どのような調査で契約者を確定したか。

答 検討したが、購入車種は問題となっていないことから指名種ではないことから指名した。

学校給食センター新築工事変更請負契約の締結

問 新エネルギー開発機構(NEDO)との折衝等聞きたい。

答 市では、地域新エネルギービジョンや地球温暖化対策行動計画を策定しており、給食センターボイラーに資源循環型のバイオマスBDFオイルをNEDOの補助金を得て設置計画した。しかし、採択に向けて市長もNEDOへ足を運び要望したが、採択にならず分離発注の必要がなくなつたため、80.43%と低い請負率の本体工事に追加した。



建設中の学校給食センター

11議員 市政を問う!!

一般質問

市内・1月1日の桜



大西 佳子 議員

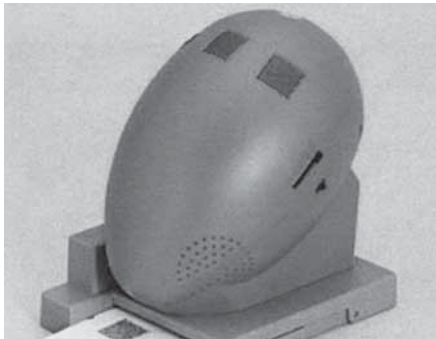
♡障害者に 愛を♡

がすらすら読める視覚障害者は、国の15%程度といわれていて、多くの人は、音声情報に頼っているのが実情です。特に中途視覚障害者は音声情報に頼る傾向が強いといえます。東温市においては従来から、視覚障害者のためのボランティア団体へ助成を行い広報誌などの点訳や音声訳による情報提供に資してきたが、最近では、紙に書かれた文字情報を切手大の記号に変換した「SPコード」が少しずつ普及している。市としては、先進自治体の状況などを参考に、当面福祉課に試験的に設置し今後の検討をしたい。

問 中途視覚障害者への支援策は、どのようにされているのか。

高須賀市長

東温市内には、105人の視覚障害者がおられ、うち2級以上の重度者が74名います。点字



スピーチオ
「視覚障害者用活字文書読上げ装置」

不法投棄は 犯罪!

問 不法投棄は犯罪と
思うが、不法投棄
をなくすために、市民一
人ひとりの高い意識改革
こそ大事。行政としてど
う対応しているのか。

高須賀市長

不法投棄の巡回は毎週
1回。2名の監視員によ
るパトロール、月6回の
業者による巡回監視及び
不法投棄廃棄物の回収等
を実施している。

悪質なケースについて
は、県や警察と連携して
取組んでいる。

ピカピカの 公衆トイレに!

問 東温市の公衆
便所の管理
は、業者等に委託
されているが、実
態と今後の対策を
伺いたい。

菅野産業建設部長

市管理の公衆トイレ
は、水洗26棟・汲み取り
9棟の35棟であり、約半
数はシルバー人材セン
ター、残りは個人やボラ
ンティアの方々にお願
いし、清掃などの維持管理
をしている。まず汲み取
りトイレの水洗化を順次
実施したいと考えてい
る。

今こそ

道徳を!

問 子供のいじめ、自
殺など連日報道さ
れているが、今こそ、日
本人の道徳教育が必要で
はないのか。

寺澤教育長

道徳の授業は、小・中
学校ともに毎週1時間実
施している。道徳の指導
内容は「子どもの日常生
活において、道徳的実践
力が身につくこと」を目
指している。

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

議員一同

慶 春

2007

☆公職選挙法で年賀状等は禁止されており、議会だより上にて新年のご挨拶とさせていただきます。

一般質問

税の公平・公正性確保 のため、 悪質な滞納者を許すな！



竹村 俊一 議員

収入未済額に関して厳しい指摘があり、真摯に受け止めている。

愛媛地方税滞納整理機構の設立により、納税環境の整備がなされ、一応の歯止めが掛かったが、税の公正、公平性を確保するためにも、滞納処分はもとより延滞金の徴収についても、愛媛地方税滞納整理機構とのコンサルティング業務結果を基本にして、市の徴収、管理体制全般を整備改善し更なる努力をする。

「みんなが元気になる健康福祉のまち」を目指して！

問 市税等の歳入について、不納欠損、収入未済額（滞納税額）縮減のため、悪質な滞納者への督促、徴収強化、更に延滞税の執行を厳正に！

佐伯助役

決算審査特別委員会において、一般会計の歳入状況の中で、不納欠損、

問 国民健康保険特別会計・介護保険特別会計の財政状況について、健康に関する事業（予防接種・成人病検診等）実施の際に、財政状況の逼迫をパンフレット等により周知し、より一層の健康増進への意識高揚を願う。又、とうおん健康づくりの会・健康応援部会等のボランティア活動を積極的に支援し、

市民全体の健康づくりをより一層推進してはどうか？

佐伯助役

「財政状況等に関するパンフレットの配布」については、市民の皆さんに、グラフや図解により見れば分かる工夫を凝らして、機会あることに保険財政の厳しい現状を周知し、健康づくり・介護予防に理解頂けるよう努める。

老人クラブの運動会やクロッケー大会等に2千人を超える参加を頂いており、健康づくり活動を行うボランティア団体への支援やいきいき健康講

座をはじめとした健康教育事業及び介護予防事業など各種予防活動を積極的に取り組んでいく。

一〇Xモ

「愛媛地方税滞納整理機構」とは、地方自治法に基づき一部事務組合であり、県内全市町加入のこの組織は、愛媛県下における税の公平性の確保及び滞納整理の縮減を図るため、市町単独では処理が困難な事案を引受、財産の差押や公売による差押財産の換価などの滞納処分を前提に滞納整理の促進を目的としています。



老人クラブ運動会



渡部 伸二 議員

教育基本法「改正」 のねらいは、 教育の国家統制

への統制や思想的介入の根拠を与えることにあるのは、政府答弁からも明らか。

現行法第10条は、「教育は不当な支配に服することなく、国民全体に対し直接に責任を負って行われるべきものである。」と規定している。ところが、政府案は、前段のあとに「この法律及び他の法律の定めるところにより行われるべき」との文言を挿入し、後段の「国民全体に対し直接責任を負って行われるべき」を削除している。これにより、現行法では、行政・政治権力も「不当な支配」を行ってはならないという規定になっていたにもかかわらず、政府案では、「法律の定めるところにより」（法令を立案制定するところの）行政・政治権力は公然と教育への「不当な支配」を行ってできるということになり、狡猾にも現行法を全く正反対の意味

問 「教育基本法」の全部を改正する法案」が、自民・公明両党の「多数決の暴力」で可決成立した。今回の教育基本法「改正」は、教員や保護者の側からの要請でもなく、国民の合意という法改正の前提条件さえも無視した、政治的意図によるものだ。

政府法案の本質は、憲法改悪を射程におき、教育の自由・自主性を否定し、行政権力による教育



東 一夫 議員

職員の 意識改革は 進んでいるか

問 行政改革は職員の意識改革からだが、市長が重点課題としている職員の意識改革はどこまで浸透したか。

義、形式主義といった体質をいかに改革するかに焦点をあて、公平な行政、スピード感ある行政、効率的な行政、これらを常に職員に求め、意識改革に努めている。

③ 毎週の三役、部長次長会等、横の連絡を密にして、同じ認識のもとに取り組むこと、関係課が政策調整会議を設けスピード感のある行政を目指す。

④ 集中改革プラン等により定数の減、厳しい状況下に耐えうる優秀な職員を育て、少数精鋭主義で小さな政府を目指す。

⑤ 個々の職員の仕事の成果を十分把握し、優れた実績を挙げた職員を適正に評価するための新たな人事評価制度の検討。

⑥ 合併と地方分権が進展する中、都市間競争に打ち勝ち、足腰の強い自立した自治体を構築し、市民が安心安全に暮らしていくことを行政戦略としてこの実現のため職員の意識改革を継続する。

① 地方分権の時代を迎える中で、職員の政策能力によってまちづくりの「格差が出る時代」、また「自治体の職員の能力が問われる時代」であると認識して、行政改革は職員の意識改革の積み重ねにより、さらに実現度が高くなる。

② 前例主義、横並び主

問 消防詰所でも携帯電話の使用ができない所があるが、その対応は。

大石企画財政課長
消防団が整備する無線機につき周波数の県内統一化やデジタル化に向け協議進行中で状況を見ながら検討していきたい。携帯の不通話地区は解消に向け電話各社に働きかけを考える。



第5分団第1部蔵置所詰所

問 消防団役員の定年制実施と聞くがその意図と内容は。

露口消防長

平成17年4月施行の「団内規」に今回追加して副分団長と方面隊長を加えたもので、役員会の総意として活性化と新陳代謝を促すもの、過疎地は団員確保に再任用等で対応したい。

問 交番に警察官が見えないと市民は不安。

高須賀市長

「交番相談員」を配置する制度が導入され、松山南署管内で現在3交番配置されている。県内55交番に来年年度から3人、5人増員を図ることが発表されており早期の配置を要望している。

携帯電話等の 不通区域の解消を

大石企画財政課長

全国で初めてのケーブルテレビ業者への貸出しを前提に、市内公共施設等83ヶ所、総延長80kmの

に替えている。

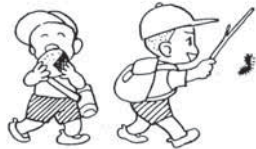
また、政府法案第17条では、「政府は、…教育の振興に関する…基本的計画を定める」と規定されており、政府による非常に危険な「国策」の教育計画が作られようとしていることは非常に重大である。

自己肯定感を獲得できるような学校を

今後、教育格差を拡大し固定化させる能力主義・競争主義、そして、権利意識が希薄で、国家主義に従順な子どもを育成しようとする道徳教育がさらに強化される恐れがある。

子どもたちの自由な学習権が保障され、自分で考え判断でき、人と人の交流に喜びを感じ、自己肯定感を獲得できるような学校を今こそ実現したいものだ。

教育長は、教育基本法改定の必要性をいかがお考えか。基本法を変えるのではなく、むしろ現行教育基本法の理念に立ち



返り、これを活かす取り組みが必要ではないか。また政府法案をどう評価するか。

寺澤教育長

私は社会教育にかかわらせていただき、特に、大人の社会に目を向けると、家庭や地域の教育力の低下や、大人の過剰な権利意識の主張などに遭遇して、法改正の必要性を感じている。

政府の法案は、これまでの基本的精神は堅持しつつ、改めて、わが国の教育の目指すべき方向を位置づけようとしていると考える。家庭教育や生涯学習、障害者への配慮などの条文が追加され、時代の要請に応えたものにしようとしていることが伺える。引き続き国会において十分議論が尽くされ、多くの国民に望まれる形で、わが国の将来を見据えた次代の法改正がなされることを期待している。

行財政改革の基本的な方向づけは!



桂浦 善吾 議員

に基づき、21年度までの数値目標を設定した。

①行政の果たすべき役割受益者と負担の公平性の確保、費用対効果、行政効率等配慮した事務事業の再編整理。

②公の施設を指定管理者制度により民間への委託推進。

③一般職員の採用は、退職者の半数とし5年間で18名の減員とする。

④給料水準は平均4%引き下げ、給与を適正化する。また財政改革では国の三位一体改革、県の補助金削減等、非常に不透明な状況の中、現在の東温市の状況を再確認するため、今年6月に「東温市財政状況及び中期財政計画」を策定し、新市建設計画各種事業計画を基に試算したものである。

問 635億円の負債をかかえ財政破綻した夕張市を「対岸の火事」とすることなく東温市も三位一体の改革、補助金削減等、財政状況は年々厳しくなり、中期財政計画では近い将来赤字に転換するのでは!

高須賀市長

今年の3月に策定した「東温市行政改革大綱」

試算の結果、本年度以降、単年度収支はマイナスとなり、年々累積赤字は増える方向である。各事業計画の見直しと優先順位による事業の平準化を図り危機的局面を乗り越えていく。

そして、東温市総合計画3原則である「環境と健康の重視」「東温らしさの創造と発信」「協働体制と自立力の強化」を基本に、限られた財源を有効に活用して、施策の選択と集中化を図り、真に市民が求める事業の推進に向けて、来年度の予算編成に取り組む方針である。

観光産業の中期計画は!

問 坊っちゃん劇場と東温市が舞台となった映画「となり町戦争」などで今後全国から大勢の人々が訪れると思うが、観光客の受け入れ態勢は!

地域資源を活かした産業の振興は、活力ある地域づくりの根幹であり、「市総合計画」「観光、レクリエーションの振興」を重要施策と位置付け、「観光振興体制の確立」「市内観光ルート開

発」等につき方向付けをした。本市は「坊っちゃん劇場」や「アクロス」2つの温泉施設など広域誘客力のある基幹施設をはじめ、豊富でバランスの良い自然、歴史資源に恵まれている。当面の受け入れ態勢としては、宿泊の充実、案内板、マップの整備、観光ボランティア育成等が必要である。また、映画「となり町戦争」の観客動員については、映画の成功が東温市の全国PRに繋がるため関係団体に協力を要請するなど積極的に対応する。



皿ヶ嶺キャンプ場付近



近藤 千枝美 議員

問 いては、教育部局と福祉部局で連絡調整を図り検討する。

答 「早寝、早起き、朝ごはん」国民運動の推進について、市内の小・中学校の児童生徒の朝食の欠食実態は調査したか。

寺澤教育長

基本的な生活習慣の乱れは、学力や体力の低下をもたらすとともに非行の一因とも言われる。

小学4年生と中学1年生を対象に食生活調査を6月実施した。朝ごはんを食べていない子どもは小学生8・7%中学生9・1%。機会あることに「早寝、早起き、朝ごはん運動」を呼びかける。

安いで 楽しい 放課後に!

問 子どもたちが放課後安心して楽しく過ごせる居場所づくりの推進として、文部科学省と厚生労働省が連携し平成19年度全小学校区で「放課後子どもプラン」が全児童を対象に実施が予定されている。市内における「学童教室」未実施4校の保護者からの要望は調査したか。今後の放課後対策の計画は?

加藤保健福祉部長

保護者から要望のあった拝志小学校の児童クラブは平成19年度開設に向け検討。3小学校区につ

問 育児世代の経済的負担の軽減と一層の子育て支援の充実のために、乳幼児インフルエンザ予防接種費用の助成をしてはどうか。

渡部健康推進課長

今後の国の動向も見ながら研究する。乳幼児に対するインフルエンザ予



丸山 稔 議員

問 ている。一方、子ども達を取り巻く環境は、情報メディアの急速な発達により、読書離れ・活字離れが指摘されるところである。このような2つの社会状況の関連をどのように認識しているか。

寺澤教育長

ふたつの問題が直接関係するかは定かでないが子どもの成長にとって読書は大切な事の一つと考える。

読書は心の 栄養!

「とうおん子ども読書活動推進計画」の具体的な内容と今後の取り組みは?

問

昨今、いじめや不登校、又低年齢化する凶悪犯罪の増加や自殺問題など、負の連鎖とも言つべき暗いニュースが連日のように報道され

答 この度策定された『とうおん子ども読書活動推進計画』の中身について、①ブックスタートの取り組み②活動推進のための家庭・地域・学校の役割③障害を持つ子ども達への配慮④市立図書館などの整備計画について、具体的な施策はどうなっているか。

寺澤教育長

ブックスタート（絵本のプレゼント）は乳幼児健診や育児相談等の機会を利用して実施する。又



ボランティアのおはなし会

市立図書館にて実施している、お話し会のボランティアによる「読み聞かせ会」の充実や各学校での「朝の読書」タイム運動に力を入れていく。

障害を持つ子ども達のために、大きな字の本、点字本、録音テープの充実とともに、朗読ボランティア、点字ボランティア等のご協力もいただき取り組んで行きたい。

図書館の蔵書数は現在約10万冊であるが、そのうち児童図書は約3万1千冊。これを平成23年度までに5万冊にするべく努力する。

4月23日（子ども読書の日）にはフェスティバルを継続するとともに移動図書館車の地域巡回、図書の学校への貸し出し等を活用し地域・学校・図書館の連携を図りながら読書活動推進に努める。

防接種費用の一部助成の導入は考えていない。

問 肺炎は、がん・心疾患・脳血管疾患に次ぐ死亡原因の第4位に位置する重大な疾患。

肺炎は、がん・心疾患・脳血管疾患に次ぐ死亡原因の第4位に位置する重大な疾患。肺炎球菌ワクチンは1度接種すると5年間有効とされている。保険適用外のため6千円から9千円の全額自己負担である。高齢者の接種費用の一部助成をしてはどうか。

渡部健康推進課長

海外では肺炎球菌とインフルエンザワクチンを併用接種した場合の有効性を示唆する研究が報告されており、国内でも知見が集約されつつあるが、予防接種法の位置づけがない状況下であり、市としては公費助成の導入は考えていない。

高齢者等の「困りごと支援サービス」の実施を！

問 高齢者、障害者等が地域・在宅で安心して自立した生活を支援するサービスを導入してはどうか。たとえば、蛍光灯、電球を交換した

いが手が届かない。重い家具の移動、荷物の上げ下ろしなど日常生活の困りごとなどに対応する「支援サービス」の実施を要望する。

高須賀市長

現在、「東温市シルバー人材センター」や「東温市ボランティア連絡協議会」が設置されている。支援サービス体制を整えるには、これらのサービスと「ふれあい相談」や地域包括支援センター等を有機的に組み合わせるにより可能と思われる。今後、関係機関等と協議し、対応していく。



地域でふれあう一日

安全で安心できる まち創りの 一層の推進を！



大西 勉 議員

高須賀市長

災害時に大事なことは、正確な情報のもと消防団等関係機関による迅速かつ適切な対応が求められる。現在スピーカーや個別受信機で行われているが、諸般の理由で消防団員や関係者の招集が難しくなってきた。そこで各位の勤務する企業に緊急出動の協力を依頼するとともに、新たな情報伝達手段として、携帯メールの活用を行いたいと考えている。新消防庁舎の通信司令室には、「携帯電話指令装置」が装備されており、関係機関とよく調整を行い早期の実施に向けて検討していく。

緊急伝達システムの改革を

問 安全で安心できるまち創りのために、消防団等関係機関に対する情報伝達をより一層、正確かつ迅速にするために、携帯電話等によるメール配信システムの導入を提案するものである。

加藤保健福祉部長

現在、緊急通報装置やこんにちはコール、地域包括支援センターによる訪問など、すでに導入済みのシステムがあるが、なお一層の充実を図るため「災害時要援護者システム」を策定中である。また民間業者がすでに開発し、実施しているシステムの導入も関係機関と協議を進めていく。普段からの備えとしての安全安心のシステムの実施に向け研究していく。

災害弱者に対する対応は？

問 高齢者や身障者等の、いわゆる災害弱者の対応は重要課題であるが、その方策について伺いたい。

追記

安全と安心の確保は、人の世の様々な分野での発展の礎となる。その拠点とも言つべき立派な消防庁舎が完成したが、仏作って魂を入れ忘れる事の無いように、耕して種を蒔き忘れる事の無いように、砂上の楼閣や、画餅に帰さぬよう、宝の持ち腐れとならぬよう、理事者はじめ関係各位の今後の努力精進を願うものである。



安全・安心の拠点、新消防庁舎



佐伯 強 議員

医療や福祉の関係者と話し合い、行政の窓口のあり方も説明だけでなくどこまでできるかを検討してみています。

病人に！障害者に！ ひとりぼっちになったとき 安心できる市に！

加藤保健福祉部長

38ヶ所の医療機関と社会福祉協議会他、55ヶ所の介護事業所があり、大変充実していると考えられる。医療機関等の協議は既にあり、窓口では制度の説明をすることで対応したい。

問 介護保険で散髪にいけるのか、市・町が認めた場合、国も認めると言っている。

加藤保健福祉部長

今は枠外。以前、理美容のサービスがあったがこの時点で希望者がなく、あれば今後検討していく。

生活ごみの回収は基本的には市の責任！

問 プラゴミを中心に地域によって回収の対応やそれに伴う経費にかなりの格差が生じている。借家住いの独居年

問 東温市は、医療福祉施設については全国的にもまれにみる環境の整っている市であり、この好条件を生かし、全国に先駆けて、医療、福祉のキラリッと光る市にすべきと思う。病気になるたびに、障害を持ったとき、ひとりぼっちになったとき、そんな人たちが住んでいて良かったと思えるように、市として独自のものを、



白戸 寧 議員

学校給食は 米飯で

問 新学期より統合給食センターが稼動する運びになるが、ポストハーベスト農薬の問題と、副食の食材の練り製品等々に使用されている食品添加物について、輸入小麦や加工品には、多くの殺虫剤やタール系の添加物が使用されている。これ等は人体に良くないと云われている。そこで地元産の米を使った給食にすべきと考えるが。

飯、週2回のパン給食を実施し、食材については残留農薬の検査を実施、原材料を吟味し安全安心の給食に努める。

必須教科の未履修は

問 最近全国的に履修不足が問題化している。県内の高校でも同様の問題が起きているが、小・中学校でも、同様に起きているが、市内の小・中学校ではどうか。

寺澤教育長

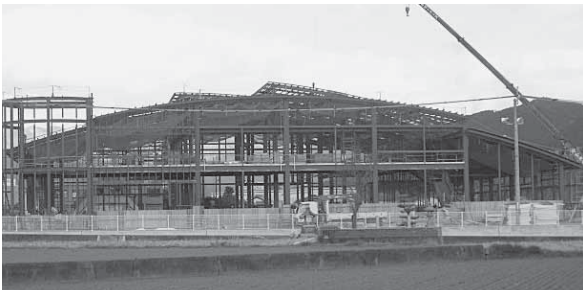
市内の小・中学校においては未履修はありません。ただ1校で毛筆書写であったが、書初めで補い解決する。

いじめの実態は

問 最近全国各地でいじめによる自殺が相次いでおきている。東温市内の小・中学校では問題は起きていないか。悪い言葉を使ったり、友人間で無視したりのような事は、あるとすれば、どのように対処・対策をしているのか。

寺澤教育長

全ての子供にとって学校は安心安全の楽しい場所であるべきです。「いじめ」の実態ですが、市内の学校では、文部科学省の定義のような深刻な「いじめ」はありません。あだなを言われたり仲間はずしされることはほとんどの学校にもあるとの報告があります。対策として、アンケート調査を始め、登校指導などの観察、心配な子供への教育相談等で把握に努め、発見時には担任・生徒指導・養護教諭及び管理職が対応し、家庭と連絡を取り合っています。教育委員会としても「いじめ」問題など支援を必要とする子供たちなどの指導や支援ができるように、各学校長・教育相談員・補導センター指導員などのメンバーで研修会を毎月催したいと考えている。



建設中の給食センター

学校給食用の小麦粉は北米産の小麦で、ポストハーベスト等の残留農薬検査を行い、安全と認められた小麦を原料にパンに加工されており、又添加物等も食品衛生法に基づいた基準は守られたもので安全と認識している。米は東温市内産で、コシヒカリ・アキタコマチを使用し地産地消をしている。又米粉パンも月1回実施しているが今後増やしていきたい。今後も児童生徒の好みを勘案し栄養面や献立内容等から現状通り週3回の米

金暮らしの人も区費より高いゴミ収集カード代金を支払っている区もあり、同じ市内でどうしてそんなに違うのかとの声がある。区の役員さんも大変ですが基本的には市の責任であるはず。職員の出向や人づくりに市が経済的援助もふくめて、区の協力も得ながら地域格差を少なくすべきである。地域の状況を把握しているのかどうか。



坂本生活環境課長

「ゴミ管理を担当で行っている区が34区の内、13区あり、区費とは別にゴミの回収や環境整備費として負担を願っているところは3区あり、年間1千円から7千円のように。各地区の状況や対応も様々であり現状を見守りたい。プラゴミが1番

問題で住民への周知で根本的な解決を、説明会などで取組んでいきたい。

問 長期間放置の墓地をどうするの

坂本生活環境課長

除草等の指導をしているが、未だ放置の区間も十数区ある。また、連絡がとれない8区画は保証人に連絡して除草をお願いしている。

返還についても指導する。

「愛国心」とは何か

問 国より人間を愛することが先、人を愛する心を養うことで自分の国もよその国も平等に愛せる、平和思想の根本。「国はきわめて抽象的に愛する対象となり得ない」(山田洋次監督)。私もそう思う。市長の愛国心とはどのようなものなのか。

高須賀市長

人間本来の素直な感情として家族愛、郷土愛、祖国愛など、人それぞれ様々な形に変えて表現される人間の自然な感情であると考えている。



「過度の競争が子供に悪影響」

(日本政府への国連子ども人権委の勧告)

教基法改正は混乱を起す!

問 安倍首相がモデルチャーター元首相の教育改革は英国で混乱を招き、破綻。①テスト体制では本格的に思考・主張・表現する本当の学力は向上しなかった。②学校選択制の下で、学校は社会格差を拡大。子供は学校の

議員「成績」(テストの点数)を上げる手段と見なされ勉強嫌いが増大。③「自虐史観」(英国の場合は奴隷貿易と植民地支配)を克服(?)。奴隷貿易と植民地支配への反省は当り前。それを拒否する歴史感覚は時代錯誤。まねすること自体が日本の恥だ。英国の教育に学ぶべきは①英国は衰退しても市民革命の国。歴史の「達成目標」は「異なった歴史解釈を分析。説明し評価し、それに基づき批判的に情報資源を使用し歴史的検討を行い自分の力で根拠を持つた結論に達する」(英国ナショナル・カリキュラムの歴史の項より)。

②英国のシチズンシップ(公民)教育は国家に誇りを持つためではなく、国民が政治に参加し主権者としての誇りを育てる教育だ。憲法違反の「内心の自由」等の抑圧を行う国旗・国歌の強制を企図する教基法改悪は英国

の市民的自由の感覚や教育の精神とは全く相反する。

寺澤教育長

特区で学校選択制度などが実施されており、その検証の推移を注視し参考にしたい。教基法改正は現行法の理念を堅持しつつ見直しを図るためと認識。

放課後子供プランは学童保育と共に推進・充実を!

問 小学生が放課後や週末を安全に過ごす場所づくりとして「放課後子供プラン」が推進されるが、①学童保育との一元化ではなく両事業の推進・充実を。②全小学校校区での実施を。③安上がりにプランにならないように。④国に必要な財源を確保し保障するよう強く求めるべき。

永田生涯学習課長

特に「放課後子供プラン」には新たな財源

や指導員の確保、場所等の問題がある。国・県の動向を注視しながら必要な財源を保障するよう要望する。



冬の寒さに耐えて咲く 寒椿

大型公共事業の見直しを!

問 具体的な見直し・操り延べは

高須賀市長

年々財政状況は硬直化し実質公債費率も警戒数値に達することから：下水道事業の10年繰り延べ、上水道事業の見直し等に加え、東温市総合計画を見直す。



の討論!

賛成討論

野中 明

◆「最低保障年金制度の創設を求める請願」は継続審査で慎重審議。

年金制度は、保険料を納めることで「老齢基礎年金」や「障害基礎年金」、また「遺族基礎年金」を受給する国民みんなが将来を支え合う制度である。

請願内容の「新たな年金制度の創設」「年金制度に対する国庫負担の増」或いは、「無年金者・低年金者への基礎年金の国庫負担に見合う給付」は、年金支給額の増となる内容で、実現が可能であれば、朗報である。しかし、少子高齢化の進展など国の財政状況は逼迫し、大変厳しい状況にある中、年金給付の拡充は、国の施策全体の中で判断されるべきであり、市町での方向付けは、慎重に行うべきである。

よって、厚生委員会の継続審査の決定は適当と考える。

反対討論

白戸 寧

◆「最低保障年金制度の創設を求める請願」

私はこの請願は早期に採択して提出すべきで、継続に反対します。私たち人間は、多くの皆さんと仲良く生きて、安心して健やかに老いたいのです。先輩たちは、あの悲惨な戦中・戦後を体験し、懸命に働いて戦後の復興を果たしてきた尊い人たちです。その人たちが困っていれば助け合わねばなりません。全国市長会でも、「最低保障年金を含め国民的な議論を行い適切な見直しをする事」とする要望を決定しました。昨年8月にも政令指定都市市長会の「無拠出年金制で最低年金制度を創設する」提案が行われています。

以上のような事から、今一度ご理解いただき、採択して早期に提出してくれるようお願いする。

賛成討論

伊藤 隆志

◆給食配送車購入契約の締結に賛成

三菱自動車工業は、過去においてリコール問題等企業としてあるまじき行為があったことは事実であり、国交省から指名停止の処置を講じられた事もあったが、本市の指名業者選定要綱に照らしても指名停止条件に該当しない事、さらに今回、東温市が発注した2トン車・3トン車の中型トラックは対象車種ではない事、など問題は全くない。

又、安倍首相の総理就任時の所信表明の中に「再チャレンジのできる社会の構築を目指す」と言うことばがあったが、過ちは誰にでもありうる事であり、その過ちを今後に生かす事こそ大切であると確信する。

今回の落札率60%も過去の過ちに対する企業努力の表れであり、購入契約締結に賛成である。

反対討論

日本共産党 佐藤壽兼

◆モラルなき企業の給食センター配送車は認められない

横浜市の三菱ふそう大型トレーラーのタイヤ脱落による母子3人の死傷事故に対する地裁判決は「部品の欠陥を知らながら欠陥を放置した。」と断罪。この企業は今も刑事事件では「無罪」を主張。子供にモラルを説く教育部局とも思われぬ判断だ。

◆大企業・大金持ち優遇に反対

①今の交付税制度は自治体の実態を考慮し90を超える基準で算定。人口や面積に「簡素化」した場合、地方は交付税が大幅減。四国の知事も反対。②減価償却制度の拡充は自治体に影響。松前町は6,000万円、松山市は10億円、東温市は1,200万円程の税収減。③上場株式の譲渡益と配当金にかかる所得税を10%に軽減。延長など論外だ。

賛成討論

竹村 俊一

◆「住民の暮らしを守り、公共サービス拡充を求める請願」の総務委員会採決に賛成する。

●新型交付税制度の導入については、交付税の算定面（基準財政需要額の計算）における改革であり、交付税の機能や交付税総額に直接影響を与えるものでないため危惧することではない。

●社会保障制度の充実に
 ついては、持続可能な社会保障制度を構築するために、給付と負担両面から見直しを図ると共に、経済・財政とバランスのとれたものとする必要があること。このため、個々の制度やその一部のみならず、税・財政なども視野に入れて、自助・共助・公助や税・保険料の役割分担、世代間・世代内の公平性等に留意しつつ、社会保障制度全体を捉えた一体的見直しを推進せねばならない。

真剣勝負！熱気

賛成討論

東 一夫

◆後期高齢者医療制度に賛成

後期高齢者医療広域連合設立準備委員会負担金99万2千円の補正について賛成する。

わが国は、国民皆保険のもと、誰もが安心して医療を受けることができ医療保険制度を実現し、高い保険医療水準を達成してきた。急速な少子高齢化等大きな環境変化に直面して、国民皆保険を堅持し、医療制度を将来にわたり持続可能な構造改革が急務である。

「医療制度改革大綱」に沿い、平成18年6月に健康保険法の一部を改正する法律が公布され、平成20年4月1日から老人保健医療制度が後期高齢者医療制度へ移行することとなり、この法律の定めるところによる必要経費の補正で賛成する。

反対討論

日本共産党 佐伯 強

◆年寄りいじめでは？

重度障害者への600万円、生保者への6,700万円、乳幼児への700万円、それぞれの医療扶助はしく当然のこととして賛成する。しかし「後期高齢者医療制度を2008年4月から実施する広域連合設立準備委員を設置すること」には賛成できない。

75歳以上の人すべてを「後期高齢」のもとに強制的に加入させ、収入の有無に関係なく年金から天引きし、又親族からも徴収しようとしている。全国平均で月額6,200円といわれている。対象者1,300万人の見込み。

特別養護老人ホームや老人保健施設は満床。その上に療養病床が10万床と介護療養病床13万床が廃止されると、弱い高齢者の行き場がなくなる。

賛成討論

永井 雅敏

◆介護保険の負担軽減と「貸しはがし」等をなくすよう求める請願を不採択とした委員会の決定に賛成。

介護保険制度は、国民の共同連帯を理念に、国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的として設けられたもので、被保険者が加齢によって生ずる心身の変化に起因する疾病等により介護が必要となった場合に、自立した日常生活が営めるように、必要な介護サービス給付を行うものである。

当市では、「貸しはがし」といわれる事態はないということであり、介護保険料が県下で一番高い状況にある現在、まずこの状況を改善するのが焦眉の急であると考えます。介護保険を持続性のある有効なものにしていくために、厚生委員会の決定に賛成する。

反対討論

渡部 伸二

12月定例議会において、厚生委員会（安井浩二委員長）は、次の3件の請願を「不採択」とした。

◆「介護保険の負担軽減と、「貸しはがし」等をなくすよう求める請願」

◆「障害者と家族が安心して暮る医療福祉制度を求める請願」

◆「出産・子育てに関する請願」

東温市が発足して2年になるが、市議会は、福祉の向上を求めるすべての請願（16件）を「不採択」にしてきた。もちろん「継続審査」とされた請願で、後日「採択」されたものは1件もない。

国の福祉予算が削られ、生活に困窮している高齢者、障がい者、低所得者のうめきが聞こえないのか。人間の生存権・尊厳を奪うような冷酷な国政に対して、なぜ怒りをもたない。市民感覚を失い、思考停止に陥った議会を慨嘆する。

賛成討論

山内 孝二

◆「障害者と家族が安心して暮る医療福祉制度を求める請願」及び「出産・子育てに関する請願」を不採択とした厚生委員会の表決に賛成

①大幅な赤字による負担を子や子孫に先送りしない。②少子高齢化等の構造的変化を見据え改革は進んでいる。③厳しい財政構造の中で工夫し助け合う。④弱者への配慮は忘れない。等の視点に立って現状を見る必要がある。障害者自立支援法に伴う利用者負担の軽減措置や施設への補助の増額の補正や来年度の予算化等具体的対応に入っている。又国民健康保険条例改正やそれに伴う受取代理制度の導入、少子化対策の一環としての乳幼児医療制度の県単独事業での対象枠の拡大と、市単独事業による更なる拡大等、厳しい財政の中改革は進められている。

報告



総務委員会

総務委員会

◎ **一般会計補正予算**
のうち総務委員会付託案件について審査した結果、原案可決した。主な質疑は以下の通りです。

問・「臨時雇賃金」の内訳について
答・産休に伴う臨時職員の賃金であり、一日6,090円の60日分であり、平成18年度は、産休3人、育休8人である。

問・現在償還している起債は変動金利か、固定金利か。またその利率は。
答・固定金利であり、それらの利率は

2・1%～2・3%である。

問・選挙用ポスター掲示板について、脚立等を使用しなくとも掲示可能な位置に設置できないか。
またより多くの人々が見る事ができる場所に設置を要望する。
答・御意見を参考に検討したい。

◎ **地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について**
◎ **東温市副市長の定数を定める条例の制定について**

以上2件の条例改正は、原案可決。主な質疑は次の通り。

問・助役が副市長に変更になった時の権限は。
答・市長の権限に属する事務の一部を、市長の命令や委任によって副市長が執行する事が可能。

◎ **愛媛県市町総合事務組合規約の一部変更について**
◎ **松山市、東温市共有山林組合規約の一部変更について**
◎ **中予広域水道企業団規約の一部変更について**

以上3件の規約改正は質疑もなく原案可決。

◆ **住民の暮らしを守り、公共サービス拡充を求める請願。**
「大企業、大金持ち優遇税制を是正し、応能課税を行うこと。」という点に意見が集中。時間をかけて検討が必要との意見が多数を占め、閉会中の継続審査と決定。

産業建設委員会

当委員会に付託された議案4件を慎重に審査した。

主な意見と採決の結果は次の通り。

◎ 一般会計補正予算

問・中山間部地域等直接支払交付金4万5千円の増額の理由及び計画途中からの参加について
答・この制度への追加参加であり、計画途中からの参加も可能である。

◎ 農業振興費の補助金について

問・裸麦生産振興のため、2法人にスーパース資金の利子相当額10万円の助成であるが、利子補給制度ではなく、法人の育成を目的としている。
採決の結果、全員賛成で可決。

◎ ふるさと交流館特別会計補正予算

問・浴槽のお湯の入れ替え他管理面について
答・毎日のお湯の入れ替え、塩素滅菌、年3回の水質検査、年2回のろ過器点検であるが、点検頻度の増加の検討及び検査データの提出を行う。
採決の結果、全員賛成で可決。

◎ 公共下水道特別会計補正予算

問・計画の見直しは検討課題になっているか。
答・整備完了予定年度を10年間延伸する考えであるが、現在区域の見直しは行っていない。しかし今後下水道と合併浄化槽の長所・短所を踏まえ、時代に即した見直しを実施する。

問・工事請負費の内容
答・交番建替えによる要請を受けトレンから市庁舎までの430m工事

問・管渠詳細設計委託料について
答・横瀬団地下水接続後の不明水対策工法の検討
採決の結果、賛成多数で可決。

◎ 水道事業会計補正予算

問・水道水源の表流水の利用割合、地下水位の変化
答・水道水源は主に井戸水で表流水の利用割合は川内地区16・3%、重信地区は2・8%。地下水位に大きな変化は見られない。
採決の結果、全員賛成で可決。



交番前 下水道工事区間

委員会

厚生委員会

◎一般会計補正予算のうち厚生委員会付託案件について審査した結果、原案可決した。主な質疑は次のとおりです。

問・重度障害者医療費の扶助費600万円増の原因は。

答・受給者数が当初の見込みより増えたため、高齢化により罹病率が上がったため。

問・乳幼児医療費の扶助費700万円の内訳は。

答・7月から市単独分（第2子以降は3歳から就学前まで外

来分を無料）を実施しており、150万円を見込み、県補助分（入院は0歳から就学前まで無料、外来は0歳から2歳まで無料）550万円で県補助は1/2の275万円である。

◎愛媛県後期高齢者医療広域連合の設立については、原案可決した。主な質疑は次のとおりです。

問・広域連合になって何かメリットがあるのか。

答・市町では高齢化率等の格差があり、県単位の広域で医療制度を運営することが適当である。

問・今まで国保で負担していた保険税はどうなるのか。

答・広域連合が支払う総医療費の1割相当を保険料で負担するが、低所得者には、国保と同じで均等割の7割、5割、2割の軽減措置が講じられる見込みで、軽減相当額は一般会計から繰り入れる。残りの4割を支援金（各保険者）、5割を国・県・市からの公費負担で賄う。

◎国民健康保険特別会計補正予算は原案可決

◎老人保健特別会計補正予算は原案可決。主な質疑は次のとおり、

問・7,000万円の補正は見込み違いか。
答・受給者数は増加していないが1人当たりの給付増が原因である。

◎地方自治法の一部改正による議案3件は原案可決した。



厚生委員会



拝志小学校 北校舎トイレ

文教委員会

当委員会に付託された3議案について慎重に審議した。

◎一般会計補正予算

問・小学校費、拝志小学校北校舎トイレ改修工事実施設計委託料の工事概要について

答・北校舎東側のトイレを女子トイレに改造するとともに、新たに約20㎡の男子トイレ、多目的トイレを建設する計画である。

問・重信中学校下水道排水工事実施設計委託料に係る下水道へのつなぎ込みは。

答・平成19年7月供用開始予定である。

り、今年度中に実施設計を終え、6月議会に工事費の補正をし、夏休み中に工事を行う計画である。

問・幼稚園教諭に臨時雇用の傾向が見られるか。

答・退職者がある場合は募集により採用しているが、急な退職があった場合は、止むを得ず臨時雇用で対応している。

問・重信学校給食センターの職員人件費の減額理由は。

答・退職者1人と人事異動によるものである。

問・東温市学校給食センター給食配送車購入契約の締結の指名した経緯と、低入札率について

答・普通トラックについては問題ないと判断。また指名を停止するには、それ相当の理由が必要であるが、今回はない。

問・車に描くデザイン画に対して、費用は、また募集の経過、著作権について

答・費用はこの契約に含まれており、募集は10月に締め切り既に8点の作品が決まっている。著作権については、配送車に載せるとして募集したので問題は無い。

問・配送車の1台増による維持管理費について

答・燃料費と車検費が主なもので、運転手は調理員の内で対応することから年間約40万円増の見込みである。



永井 雅敏 議員

自然の輪廻

東温市になって2年余り経ち、少し落ち着きを感じている所です。今回は自然の輪廻について少し触れてみたいと思います。この道後平野、特に重信川流域は、氾濫を激しく繰り返して肥沃な大地が出来て、非常に良質な生産物が生産されていた地域でした。そして、その肥沃な環境は海にも至り、良質な魚介類が沢山獲れていたと聞き及んでいます。だが、近年はこのような話はあまり聞かなくなってしまうました。そうして1歩内へ目を転じると、山の自然のなさが目につきます。山の杉・松の植林が進み過ぎて、自然の生態系が壊

され自然の営みが出来なくなっているのが現状です。そこで、国・県・市に至っては間伐に取り組んでおりますが、とても追いつかない。それは、全体の仕事量に限りがあるからです。そこで、我が東温市においては、独自の取り組みが急務となっているのではないのでしょうか。

我々人間が破壊したところによって、動物も迷惑を被っています。猿・猪の被害にあわてていますが、この動物に至っては、本来山の奥に住む動物です。山の奥に餌がなくなり、仕方なく里に出て来るを得ない。これが現状です。又、花粉症が社会問題



綾町の吊り橋



リレー議員紹介

送った。成人すると時を同じくして、自らの自立を最大の目標に、アメリカ合衆国に渡り、農場での実体験の中で諸々の研修を積み、それなりの成果を得られた



伊藤 隆志 議員

我が人生に悔いはなし

自分で自分の事を紹介するなど、今迄全く経験のない事なので、ためらいながらの執筆だが、とありえずその生いたちから入る事にする。

終戦1年後、農家の長男として、現在地に生まれ両親をはじめ周りの温かい愛情の中で幼年期を送った。成人

と自負して、帰国後は、滞米期間中に養った自らへの信頼をエネルギーにして、肉用牛専業農家を目指し妻と共に頑張った。幾度となく困難な問題にも直面したが、自身の努力もさる事ながら、周りの温かい理解と協力のおかげでなんとか難局を乗り切る事が出来た。今、次男が経営責任者として、妻と私の汗と涙の結晶と言っても過言でない経営を継承してくれている事は、なんともありがたい事である。

誰の人生にも、振り返ればいくつかの節目のようなものがあると思うが、私の場合、なんと

言っても、二十歳の誕生日に祖国日本を離れ、アメリカ合衆国に渡った事である。人生最も多感な時に異国で誰一人として知り合いもない状況に自らを置き、自らの精神、肉体を鍛え大人としての自立を試みた事である。この事はその後の私の人生のすべての糧となり、

「お詫びと訂正」前号、リレー議員紹介(近藤千枝美)の文章中「家族の声」は「家庭の声」の誤りで校正もれをお詫びし訂正します。



私の心の宝者達

人としての生き様を支えてきたものである。誰か先人が、「人生人との巡り合いである」と言ったが、私も全く同感である。人生終盤を迎え、私は、ほんとうに誇りに思える人達と巡り合った。この事は、私の後半の人生を悔いのない豊かなものにしてくれた。あえて固有名詞は出さないが、その人は、御自分の子供の障害と共に障害福祉に生涯を捧げた。私の巡り合った最高の人である。

愛媛病院の歴史 目指すもの(上)

院長 西村 一孝

電話 964-2411
Fax 964-0251
ホームページアドレス
<http://www.ehime-nh.go.jp>

愛媛病院の歴史

愛媛病院は昭和13年11月25日傷痍軍人愛媛診療所として開院されたのがはじまりです。

昭和20年から見奈良に診療所として知られる結核専門の病院になりました。

昭和30年代には千人余りの患者さんたちが何年もの闘病生活を余儀なくされてきました。

東温市の皆さんには結核の病院との印象が強いかも知れませんが、結核の患者さんは現在では20名ほどに減少しています。

また、感染病棟は陰圧設備が完備されており感染の恐れはありません。

この30年間、呼吸器、循環器、消化器、整形外科、重心児(者)専門設備、さらに最近では神経内科が診療を行っています。病棟は459床です。

愛媛病院の診療機能

外来診療日は、月曜日から金曜日まで、予約制になっていきます。初診の場合は、紹介状がある为好都合です。この10月から看護外来を開設しました。アロマセラピーを主に看護師による癒しの治療が行われます。(全国でも珍しい外来です。)

また健康講座、糖尿病教室を開き、住民サービスを行っています。6月1日には神経・難病病棟が行っています。



院長室にて

地域医療連携のお願い

オープンし、県における唯一の専門施設が開設されることとなります。入院患者さんの安全を確保するために、ICN(感染対策専門チーム)、NST(栄養サポートチーム)、褥創対策チームなどが活躍しています。

住民みなさんの健康は当然だけでは守れません。東温市、医師会、大学病院と連携をとりながらこの問題解決に向けて議論が進んでいます。その取り組みの初めとして、市、医師会、愛媛病院主催の東温市健康フォーラムが開かれました。参加者は150名ほどでしたが健康に関する関心の高さを感じました。

これらの連携をさらに進め安心して住める「まちづくり」に我々も積極的に参加したいと考えています。

〈つづく〉

市民の声

子育てに思う

野生動物や植物は、いかにして強い子孫を残すかに努力している。動物園の動物やペットは、子育てのできないのもいる。

0才児保育、子育てセンターもいいが、自分の子を育てることが出来ないで母親、たと言えるか。

理性やお金では子育てはできない。お乳を飲むときの安心感、背中や腕の中で眠る時の安堵感、子守唄の安らぎなどが、母と子の絆となるのではないだろうか。

今、子育ての原点に帰らないと、日本人は滅びてしまうかも知れない。人にやさしく自分に厳しい人、人に迷惑をかける人、自分で出来る子を育ててほしい。



主婦 大西 豊可さん

若者はもちろん、定年退職される方、いっしょに楽しく元気で物造りをやりませんか。

この道一筋50年



カニ工木工 蟹江 昭和さん

技能伝承培った感覚を言葉でどう伝えればいいのか。

終戦後木工職人に弟子入りした当時給料は小遣い程度で、経済成長の時流に逆らうような徒弟制度の中で技術を身に付けました。合間を見ては、大工仕事や木工技術を経験し、木の香りや柔らかい肌触りの木材で手仕事で物造りをしたことが楽しく思い出されます。

今は、機械による自動化された職人技と技能の製造業となり、親方や先輩に怒鳴られながら技能を身に付けたような関係はもうなくなりましてが、私達の技能を次世代に、どうしても残したいと考えています。

子育てを楽しもう

日本は少子化が進んで、人口は2年前がピークであったという。だからこそ、子どもは健やかで幸せに育ってほしいと思う。

しかし、母親の育児不安、児童虐待、犯罪被害に遭遇する等、子どもの幸せが犯される状況が、現実にある。

このような中で幼稚園には子育て支援が強く求められている。在園児の親は気軽に教諭に相談してほしい。未就園児の親は子育て支援の園開放日を利用していただきたい。

子育ての期間は短いものである。だからこそ何物にも代えがたい喜びがある。子どもを抱きしめたり、おしゃべりに耳を傾けたり、絵本の楽しさを再発見したり、いっしょにスポーツをしたり。大いに楽しんでほしい。



重信幼稚園 園長 高須賀 恵美子さん



ていく部署が、自然発生的に生まれました。この部署が現在東温市にある弊社松山工場（FA事業部）の前身です。

◆ツウテック(株)の設立

増田(和) 松山工場をサポートする子会社の1つにツウテックがあります。同じ下林に居を構え、最先端の加工機で精密加工を行っています。加工機メーカー主催のコンテストでは、2年連続銀賞を受賞するなど、微細加工技術の分野では常に注目を集めている技術集団です。

◆現在の思いと今後歩んで行く道

増田(泰) ツウテックを含め土佐電子グループは、現在、携帯電話の販売にも注力し、代理店としては中・四国NO.1の売上を誇っております。これらの事業は、全て、「今、必要なもの」であります。常に、お客様の要望に応えられるよう準備していきたいと思いい日々努力しているところです。「完璧な品質」「迅速な対応」は元より、「新しい技術への挑戦」を忘れず、若い仲間と共に発展して行くことを考えております。

12月25日(月)
土佐電子工業(株)増田泰伸社長とツウテック(株)増田和俊社長を佐伯正夫議長と山内孝二議員が訪問し、お話を聞きました。

◆会社の成り立ち

増田(泰) 弊社は、昭和55年5月に、高知県中村市（現四万十市）で産声をあげました。当初はブレハブの中で数十人が半田槽を囲み、簡単な電子回路の組み立てを行っていましたが、日々の生産活動の中で「改善」「かろくり」「治工具」と現場を技術的にサポートし

また、東温市にはインターチェンジがあり、スピードに比べられる条件を自然に備える事ができました。この優位性を生かし更なる発展に繋がりたいと考えております。

◆本社は四万十市ですが、技術的な加工・生産分野での実質的な拠点は、我が東温市下林です。

創業者の増田秀雄会長の下、ご兄弟である両社長は、仕事に深い情熱と誇りを持って共に競いながら、高い技術を確立し、新しい分野に挑戦されております。若い2人の経営者が自信をもって語る明日へ向けての事業展望の中に、東温市の企業として全国発信し、発展を続ける姿を確かに伺い知ることができました。

【会社概要】

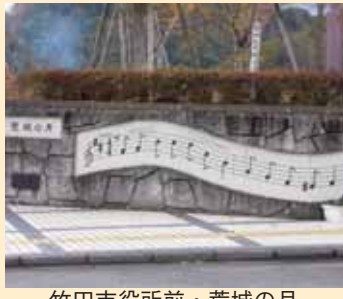
- 土佐電子工業グループ
- 創業 昭和55年5月5日
- 年商 24億円
- (2005年5月期)
- 社員数 1300名
- 業種 電子部品製造・生産設備構想設計・製造・精密部品加工・携帯電話販売
- 所在地 東温市下林

視察・研修

11月20日・21日

議会運営委員会は「荒城の月」で有名な大分県竹田市へ議会運営の研修を実施。

周辺町との1市3町合併により、7つの直営温泉を抱えることとなった竹田市は、経営難に特別委を設置して民営化を検討中。過疎化の進行による財政難を肌で感じながら「入るをはかつて出を制す」の必要性を実感した。



竹田市役所前・荒城の月

10月30日～11月1日

産業建設委員会は、「森と水」・特産品「手作りほんものセンター」の積極的な取り組みをしている宮崎県綾町へ東温市発展のため視察・研修に行きました。

●編集後記●

編集委員も新体制になり、市民の皆様にも今まで以上に親しまれる「議会だより」をお届けできるような内容の充実に努めています。

東温市誕生から3年目を歩み出し、12月議会においては、子どもたちを取り巻く環境、安全安心のまちづくりなどなど活発な質問、要望が展開されました。これからも市民の声ひとつひとつが反映される、より身近な議会、開かれた議会をめざし日々真剣に取り組んでまいります。

今後とも皆様のご支援、ご協力をお願い致しますとともに率直なご意見、ご感想をお寄せ下さい。(T.K)

発行責任者

委員長 佐伯 正夫

副委員長 大西 佳子

委員 桂浦 善吾

委員 山内 孝二

委員 近藤千枝美

委員 白戸 寧

委員 玉乃井 進

委員 藤田 恒心

委員 大西 恒心

委員 佐藤 壽兼

委員 竹村 俊一

顧問 東 一夫

顧問 佐伯 勉

「あなたが振り向くJAを目指します。」

1. 安全で安心な食料をつくり供給します。
2. 環境と人にやさしい農業を実践します。
3. 豊かなふれあいを通じ地域と共に歩みます。
4. 全員参加により信頼される経営に努めます。
5. とれたての、実になる情報を提供します。



えひめ中央農業協同組合